

島津忠夫 たけむら 國文學者、文學博士。大正十五年九月十八日大阪生れ
(一八六一)。昭和二十五年京都大學文學部卒。大阪府立市岡高校・住
吉高校各教諭、佐賀大學助教、愛知縣立大學教授歴任。

著書『女のたろー日本の歴史を追って』(合著・高木村之助編、昭
和四十一年六月、千代田現文社)、『京長日記』(校注、昭和五十四年
四月、白岩書店「岩波文庫」)、『中世文学史論』(昭和五十四年
十一月、千代田大阪・和泉書院「和泉選書」)、『随想の綴る私の履歴』
(平成八年九月、千代田兵庫刊)等。

